

令和2年度 マナーアップ講座

実施日	令和2年4月16日(木)
テーマ	社会人として身につけたいマナーとルール
講師	株式会社ライセンスアカデミー 近藤 愛 さん
対象	全校生徒

社会で幅広く役立つマナーやコミュニケーション能力を身につけることを目的とし、全校生徒を対象にマナーアップ講座を実施しました。

前半は、マナーとルールの違いについて学びました。本講座では特に社会人マナーについて、時間や挨拶、言葉遣いなどについて、人間関係や仕事、社会生活を円滑に進めるための具体的な知識や方法を学びました。

後半は、第一印象の大切さについて学びました。相手に好印象を与える身だしなみの秘訣や、日常生活での挨拶の必要性、良い人間関係を作る気持ちを込めたお辞儀の仕方を実技を交えて教えていただきました。また、メモの重要性についてもお話をいただきました。

講座後は、職員室への入室や廊下での挨拶も大きな声で丁寧に行うようになりました。

【生徒の感想】

○今回の講話を聞いて思ったことは、社会人には準備することがとても多く、日頃からの生活が直接関わってくるということです。普段からマナーや目上の人への態度や言葉遣いに気をつけて過ごさなければ、急に習慣を直すことは難しいので、日常生活は気をつけて過ごそうと思います。自分の就きたい職業は、人と密に関わる仕事なので、マナーの基礎の基礎から意識していきたいです。

○今日のマナーアップ講座で第一印象が大切だと改めて知りました。第一印象で目から得られる情報は55%、耳から得られる情報は38%、話す内容は7%で、圧倒的に目から得られる情報が大きいと分かりました。清潔感、機能性、調和が大事で見られるポイントだと分かりました。最後に言っていた「一人一人の行動が全体の印象を決める」を心にとめて行動します。

○社会に出るにあたって、高校からしっかりとマナーやルールを覚えていくことが大切だということが分かりました。挨拶は「明るく・いつも・先に・常に」を忘れずにし、言葉遣いは丁寧にすることを心がけていきたいです。メモの習慣では「人間は忘れる生き物」だと教わったので、しっかりとメモをとり、予習・復習を忘れずにやりたいです。服装はTPOを意識し、メラビアンの方則から見た目が最も重要なので、心がけたいです。

○今回のマナーアップ講座を通じて、初めて知ったことが沢山ありました。その中でも特に印象に残っているのは、社会人になったとき、「すみません」や「全然～～」という言葉がよくないということです。この2つの言葉は日常生活(特に部活)で私がよく使っていたので、驚きました。明日からこれらの言葉を使わないよう心がけます。また、社会に出て恥をかくことがないように、高校生活の中で気をつけていきます。

○人間は1ヶ月後には忘れてしまう生き物なので、メモをとって予習・復習はしっかりやらないといけないと思いました。最後に教わった、「言われていないから持ってこないは高校生まで」に自分で意識して、前もって行動していきたいと思いました。

